



【前年度に法第 12 条第 9 項の規定により計画書を提出した事業者地域振興課
法施行規則様式第 2 号の 9 (第 8 条の 4 の 6 関係)

(第 1 面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023 年 6 月 5 日

長野県知事 様

提出者

住所 〒382-0071 長野県須坂市小河原1299-2

氏名 吉田 興業 株式会社

代表取締役 吉田 航
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 携帯電話 090-8009-4141

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、2022 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	吉田興業株式会社
事業場の所在地	〒382-0071 長野県須坂市小河原1299-2
事業の種類	一般再生(07)その他一般再生事業(079)・リサイクル事業(0796)
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	500 373.00 t	全処理委託量	500 373.00 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	350.00 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	150.00 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:廃プラスチック類)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 大くすり)

不不要物等発生量	
排出量	① 103.84

有償物量	
自ら直接再生利用した量	②

自ら中間処理した後再生利用した量	③
------------------	---

項目	実績値
①排出量	103.84
②+③自ら再生利用を行った量	
④自ら熱回収を行った量	⑤
⑥自ら中間処理により減量した量	⑦
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑨自ら中間処理により減量した量	
⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪処理委託量	103.84
⑫優良認定処理業者への処理委託量	
⑬再生利用業者への処理委託量	103.84
⑭熱回収認定業者への処理委託量	
⑮熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
自ら中間処理した後の処理委託量	⑩
自ら熱回収認定業者への処理委託量	⑪
自ら熱回収を行う業者への処理委託量	⑫

⑯うち再生利用率の処理委託量	⑰ 103.84
⑱	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:ガラスくが・J-シリカ(ガラスくが・シリカ)

排出量
右欄物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

排出量
① 266.27

自ら直接埋立処分又は
海洋投人処分した量

項目
①排出量
②+③自ら再生利用を行った量
⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑩企処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収を行う業者への処理委託量

自ら中間処理した量
④

自ら中間処理による減量
⑥
⑦

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投人処分した量
⑨

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 266.27

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬

⑪のうち熱回収
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑯

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： かべきを負)

有 懨 物
量

不要物等発生量

排 出 量
① 4.14

自ら直接
再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は
海洋投人処分した量
③

自ら中間処理した後
再生利用した量
④

項目
①排出量
②+③自ら再生利用を行った量
⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量
⑨自ら埋立処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収を行う業者への処理委託量

実績値
4.14

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投人処分した量
⑤

自ら中間処理によ
り減量した量
⑦

自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑪

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 4.14

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: プラスチック)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

自ら直接
埋立処分又は
海洋投入処分した量

自ら中間処理した後
再生利用した量

① 19.8
排出量

項目

実績値

自ら中間処理
した量

④

自ら中間処理によ
り減量した量

⑥

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑪

② + ⑧ 自ら再生利用を行った量

③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量

⑤ + ⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑩ 全處理委託量

⑪ 優良認定処理業者への処理委託量

⑫ 再生利用業者への処理委託量

⑬ 熱回収認定業者への処理委託量

⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑪

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定
処理業者への処理委託量

⑪

2025年度産業廃棄物処理計画書（産業廃棄物の実績及び計画の量）

単位:t

実績：前年度産業廃棄物排出量
計画：当年度産業廃棄物排出量の目標値

産業廃棄物の種類	総排出量	自ら再生利用を行った(行う)量	自ら中間処理を行った(行う)量	自ら中間処理により減量した(する)量	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量	自ら直接利用した事業場に再生利用を行った後、自ら中間処理を行った(行う)量	中間処理前の量から中間処理後の量を引いた量	自ら直接埋立・海洋投入処分する量と自ら中間処理した後に自ら埋立・海洋投入処分する量	自ら直接委託する量と自ら中間処理した後に委託する量	自ら直接委託する量と自ら中間処理した後に委託する量	処理の委託	
											⑪	⑫
実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
1 燃え残												
2 汚泥												
3 廉油												
4 廉酸												
5 廉アルカリ												
6 廉プラスチック類	19.46	19.00						19.46	19.00	19.46	19.00	
1 紙くず												
2 木くず	103.84	100.00						103.84	100.00	103.84	100.00	
3 繊維くず												
4 動植物性残さ												
5 ゴムくず												
6 金属くず												
7 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	266.27	250						266.27	250	266.27	250	
8 鉛さい												
9 がれき類	4.14	4.00						4.14	4.00	4.14	4.00	
10 家畜ふん尿												
11 家畜の死体												
12 動物系固形不要物												
13 ばいじん												
14 処分するため処理したもの												
石膏ボード	19.8							19.8	19.8			
合 計	413.51	373.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	413.51	373.00	309.67	273.00	103.84
※ 総排出量 = 自ら再生利用を行った(行う)量 + 自ら中間処理により減量した(する)量 + 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量 + 全處理委託量												

【記載方法】

- 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全處理委託量を記入し、右欄にそれぞれの内訳を記載してください。
- 「自ら再生利用を行った(行う)量」の欄は、自ら直接再生利用した量と自ら中間処理した後再生利用した量とを記載してください。

- 「自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分をした量を記載してください。